

科目名	博物館資料保存論					単位	2.0
担当教員	種田 祐司						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	7209

●授業のテーマ

学芸員資格取得に必要な博物館資料保存について

●到達目標

博物館資料を良好な状態で保存していくための知識を習得することを通じて、資料保存に関する基礎的能力を養うことを目標とする。

●学習内容(授業概要)

博物館における資料保存の意義、重要性の知識からスタートし、様々な資料劣化の原因とその対策、保存環境を整えること、修理や修復のあり方について学び、最後は環境保護という大きな視点からの博物館の役割について考察する。

●学習内容(授業計画)

- 第1回 資料保存の意義
- 第2回 経年による劣化・損傷(温度・湿度)
- 第3回 経年による劣化・損傷(動物)
- 第4回 火災・地震による被害
- 第5回 伝統的な虫害対策
- 第6回 土蔵・桐箱・収蔵庫
- 第7回 展示室の作り方
- 第8回 燻蒸・IPM
- 第9回 保存科学
- 第10回 補償・保証
- 第11回 修理・レプリカ
- 第12回 資料の取扱い
- 第13回 大震災による博物館資料の被害
- 第14回 文化財レスキュー
- 第15回 まとめ～貴重な資料を後世に伝えるために

●準備学習・事後学習の内容

テキストを中心に予習・復習をする

●成績評価方法・基準

出席20% 筆記試験80%

●テキスト(必携)

書籍名：人文系博物館資料保存論

著者名：青木豊

出版社：雄山閣

金額：2,400円

販売：Yショップ

●参考文献／その他
特になし。

●履修上の注意

参考文献やウェブサイトに関連の記事を絶えずチェックし、問題意識をもって授業に出席してください。